

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	単位
科目コード	60410	科目名	グローバルビジネス I	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 田島 重則	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッション産業がグローバルの時代を迎え、世界をめざす本当の国際的視野に立つ人材育成が重要となる。世界のファッションビジネスの現実を知り、分析力、企画力、表現力、プレゼン力の基本を磨き、(作る)から(売る)グローバルなビジネスへ導く基本的思考を育成する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	Introduction: 自己紹介を兼ねて、自身のNew York 時代経験談を基本に、日本と世界の常識の違いと基本ガイドラインを説明し、国際意識を高める	16	クリエイティビティーと経営: クリエイティビティーを生かした会社 Apple 社 の商品発表を参考に、経営にもクリエイティビティーの必要性を学習。
2	Brandingとは: Branding の基本的概念を説明。	17	ネットコミュニケーション: オムニチャネル戦略の重要性を学習。
3	Brand: Men's と Lady's の 2グループに別れ、世界のファッションブランドをリストアップ。マトリックス上に配置	18	世界のファッション分析: 3都市 3グループに分かれて、世界のファッション都市の分析。
4	Brand: 服飾以外のカテゴリーのブランドとファッションブランドとの関係を理解。	19	世界のファッション分析: ファッションショーとストリートにおけるファッション分析。
5	Brand: リストアップしたブランドを実際の写真画像に転換作業。世界のブランドをヴィジュアルで確認。	20	世界のファッション分析: 編集作業。
6	Brand: 作成したマトリックスの発表。世界のブランドのポジショニングを理解し、ブランド意識の向上と重要性を学習。	21	世界のファッション分析: プレゼンテーション、発表会。
7	License Business: Global Brand Business における大きな収益部分である License Business の構造。	22	世界のファッションブランドと日本産業とのコラボ企画: グローバルな視点で世界のブランドと日本の産業とを結ぶコラボ企画を考える。
8	Import Business. Digital Marketing: 海外製品の仕入れから輸入から店舗までを理解。そして、今の時代に対応できるデジタルマーケティングの重要性を理解。	23	世界のファッションブランドと日本産業とのコラボ企画: 立案→資料収集→編集
9	Ethical Fashion: 世界中で意識されるエシカル効果の意味を理解すると共に、世界の新たな方向性を学習。	24	世界のファッションブランドと日本産業とのコラボ企画: 編集作業。
10	自分自身を知る、見る、感じる、伝える: 世界のプレゼンテーションのあり方を学習。	25	世界のファッションブランドと日本産業とのコラボ企画: 発表会
11	自分自身を知る、見る、感じる、伝える: 自分を表現する為の資料収集、編集。	26	世界のファッションブランドと日本産業とのコラボ企画: 発表会
12	自分自身を知る、見る、感じる、伝える: 発表会で、伝える事の重要性、プレゼンテーションスキルを磨く。	27	
13	クリエイティビティーと経営: 世界のラグジュアリーブランドを世界を支配する3大グループに学ぶ。	28	

14	クリエイティビティーと経営：クリエイティブな発想でビジネスをデザインする事。ビジネスにおける新たなデザインの概念。	29	
15	クリエイティビティーと経営：新しいグローバル経営に必要なクリエイティビティーとは何かを各自発表。	30	

評価方法・対象・比重
論文

主要教材図書

参考図書

その他資料 The Business of Fashion 、アメリカ企業時代の資料、インターネット

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	2単位
科目コード	60610	科目名	ビジネスプランニング I	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① 前半はファッションビジネス業界で働くことに焦点をあて、産業全体から見たファッション業界、自分が目指す職種のポジショニングなどを踏まえた基礎を知る。
- ② 後半はファッションマーケティングで収集したデータを活かすプランの方法を学ぶ

前期

1) ファッションビジネスの基本（7コマ）

- ・産業の構造
- ・ファッションビジネスの全体像
- ・アパレル企業の売り上げ規模
- ・職種同士の関連
- ・業態について
- ・業種について

2) お買い物調査から見る業態とお客様の関係（2コマ）

3) POP-UP SHOPを企画する（4コマ）

後期

4) コラボレーションによる企画アイデア立案（13コマ）

- ・アイデアフラッシュ（ブレインストーミング）
- ・KJ法でまとめ、分析、キーワード出し
- ・分析結果をアイデアに変える
- ・アイデアを企画書に落とし込む
- ・わかりやすい企画書作り
- ・企画をプレゼンテーションすること
- ・クライアントプレゼン実施

評価方法・対象・比重

出欠10%、試験50%、グループワーク40%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015 年度 カリキュラム科目概要

科コード 13051	グローバルビジネスデザイン科	1 年	単 位	2
科目コード 56610	コンピュータワーク I		授業期間	通年
担当教員(代表)：西村 元良			共同担当者：	
教育目標・レベル設定など				
教育目標:ビジネスソフト・グラフィックソフトの中でも応用性の高いアプリケーションソフトを用い、目的・用途に応じたソフトの利用が出来ること、表現手法に広がりを持たせることを目標とする。また、他学科の課題制作が自由に行えるように内容を構成し、2年次に向けての基礎を固め、各自の能力の向上を目指す。レベル設定:基本操作				
<ul style="list-style-type: none">ドロー系ソフト/Illustrator の基礎とペイント系ソフト/Photoshop の基礎ビジネスソフト/Excel・PowerPoint の基礎				
授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、				
テーマ：基本操作と表現力の技能習得				
授業は全て講義・実操作で行い、実習練習時間を設けることで個々の不明点をフォローしていく				
オリエンテーション・1コマ …… 教室利用の注意事項、及び個人 I D 利用の説明・日本語入力の基礎確認				
プレゼンテーション作成ソフト (PowerPoint/Excel・Microsoft 社製) の基本操作を習得する・2 コマ				
<ul style="list-style-type: none">①基礎確認 ②スライドの作成 ③画像の利用 ④アニメーション・画面切り替えの設定 ⑤印刷表計算・グラフ作成				
フォトレタッチ系 CG (Photoshop/Adobe 社製)・12 コマ				
<ul style="list-style-type: none">基本操作、画像の加工方法及び、印刷物へ利用する為の画像の基本知識・操作を習得画像選択 ②合成/加工/修正の方法と手順 ③スキャナーの利用 ④印刷 <p><課題> 自由テーマの合成画像作成</p>				
Draw 系 CG (Illustrator/Adobe 社製)・5 コマ				
<ul style="list-style-type: none">基本操作、MAP や企画書を作成していく上で必要となる機能・操作を習得①ツールの切替・選択の方法 ②図形・線の描画 ③文字の入力 ④習得状況の確認ミニテスト適材適所のソフトの利用と実践での理解度確認マップ製作を通じて適切なソフト利用の確認を行うIllustrator と Photoshop・2 ソフト間の連携利用、連携に必要な画像加工方法、画像の配置と利用印刷<総合演習課題>自分の好きなものを紹介する A 3 サイズ・マップ製作				
連携操作 (Photoshop/Illustrator)・8 コマ				
<ul style="list-style-type: none">印刷物に利用するための画像加工方法画像の配置とリンク・画像ファイルの管理方法の説明自分が好きなモノ・コトをテーマにプレゼンすることを前提にした、3 マップ製作を行う各自の操作理解度を確認すると共に、不明確な部分のフォロー、要望に応じた個別指導を行う				
コマ数：26 コマ				
使用ソフト名：Adobe 社 Illustrator/Photoshop Microsoft 社 Excel/PowerPoint				
評価方法・対象・比重				
課題制作物、出欠日数で 5 (課題制作物)：5 (出欠日数) の比重で行う総合評価				
主要教材図書				
事前に準備したレジメの配布資料				
参考図書				
特にありません				
その他資料				
筆記用具、USB2.0 フラッシュメモリ 2.0 G 以上 (推奨)				
記載者署名欄				

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	単位 2
科目コード 61800	科目名 ライフスタイルマーケティング	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

<p>概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）</p> <p>① 顧客を「生活者」としてとらえる。様々な層へのヒアリング、ウォッチングを重ね、分析しライフスタイル研究を実施する</p> <p>② 様々な情報に触れ、企画の裏付けとしての重要性を理解する</p> <p>③ 自分の興味、好き嫌いを超え、客観的に市場を見る目を養う</p>

<p><u>前期</u></p> <p>マーケットとマーケティングの関係（2コマ）</p> <p>時代変化と満足の価値観（2コマ）</p> <p>自分にとってファッションとは（1コマ）</p> <p>調べる・見る・聞くが基本のリサーチ（3コマ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサーチの目的 ・リサーチの手法 ・リサーチの実際 <p>分析結果を企画に活かす（5コマ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・POP-UP STOREを企画する ・戦略ターゲットの特徴を知る ・企画の着眼点を抽出する ・具体的展開案を立案する <p><u>後期（予定）</u></p> <p>コンビミニ、ベビー服開発のコラボレーションなどを通して企画立案（8コマ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサーチが裏付けとなる企画立案 ・クライアントプレゼンテーション <p>ライフスタイル誌の分析手法（3コマ）</p> <p>分析結果のキーワード分類（2コマ）</p>

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>試験50%、出欠25%、レポート25%</p>

主要教材図書
参考図書
その他資料

<p>記載者氏名 佐藤由利子</p>

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	2単位
科目コード	97500	科目名	自由研究	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ・グローバルビジネスデザイン科の4カ年で実施する「マイビジネスプロジェクト」立案に向けて1年次において自らの方向性を確立させるべく、様々な物事に対して「調べる・見る・聞く」を実践。その都度記録を残す習慣をつけるために、自由研究ファイルを作る。
- ・最終的には、成果発表を実施する。

情報収集→企画のタネ発見（前期6コマ）

- ・興味の対象を探し、足を運び、見て、記録する（Watch&Report）

情報整理

- ・情報ファイル作り

企画のタネ、発見

- ・企画のタネがビジネスになるかどうか。様々なシミュレート

方向性のある程度決めるための自己申告による夏休み課題

後期（レギュラー授業終了後の集中含め20コマ）

夏休みの課題 プレゼンテーション

ビジネスに着眼した「マイビジネスプロジェクト」のプランニング

- ・プランステップシート利用による企画立案
- ・プレゼンテーションツール作成
- ・成果発表リハーサル
- ・成果発表プレゼンテーションの実施

→ファッション流通科1年生との合同成果発表会登壇者1名決定

評価方法・対象・比重

出欠（取り組み姿勢）40%、Watch&report20%、マイビジネスプロジェクトまとめ20%、発表20%

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	単位 1
科目コード 46082	科目名 ファッション商品特性論ⅠA	授業期間	前期

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ・レギュラー授業には収めきれないファッション商品の基礎的な要素を学ぶ。
- ・学科名が示すように、主にアパレルをファッション商品ととらえる目を養うために、客観的な視点に移行することを目的とする。
- ・産業全体を俯瞰した話や、アイテムとして奥深く、かつ汎用性の高いシャツについて様々な角度から学ぶ一助とする。

オリエンテーション（1コマ）

この授業の進め方について解説

ファッショントレンドと情報収集 （2コマ） 澤住倫子先生
ファッショントレンドの流れと情報収集の重要性について

ファッションアイテムを描く （5コマ） 山本典子先生
シャツを中心とした商品の見方とアイテム図への落とし込み

解剖学から見た衣服設計 （5コマ） 伊藤由美子先生
衣服と体の関係について学ぶ

評価方法・対象・比重

出欠50% 提出物50%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科 1 年	単 位	1 単位
科目コード	46083	科目名	ファッション商品特性論 I B	授業期間	半期（後期）

担当教員（代表）：加藤 紀人	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

衣服を商品として捉えることを前提とし、生産の分野に焦点を当て、商品の特性を見る目を養うことを目標とする。

シャツを中心に、仕様のバリエーションや、それに応じて変化する工程等について考え、Q（品質）、C（原価）、D（納期）を認識させる。また生産活動において必要となる帳票作成等の実習を通し、アパレル生産のプロセスを理解する。

1. ガイダンス〈1〉

授業概要説明

2. アパレル産業の生産プロセス〈1〉

アパレルメーカー〈企画〉から縫製工場〈生産〉に至る業務の認識

3. アパレル生産に必要な情報〈2〉

メーカーから縫製工場へ至る帳票の役割と機能

指図書・仕様書の作成に必要な項目の理解

4. シャツの仕様〈2〉

既製品のシャツの仕様を分析

5. 帳票作成〈2〉

既製品のシャツの分析結果を、指図書・仕様書に記入

6. 工程分析〈1〉

仕様による工程の違いを認識

7. 縫製工場〈1〉

工場における生産の現状把握

8. 特殊機器見学〈1〉

特殊機器の特徴についての理解

9. 品質〈1〉

生産における「品質」の意味を知り、製品に対する意識向上

クレーム事例、製造物責任法（PL 法）など

10. 原価〈1〉

製造原価の基礎を理解

評価方法・対象・比重

提出物 60% 平常点（出欠席等） 40%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 適宜プリント配布

記載者氏名 加藤 紀人

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン1年	単 位	単位 4
科目コード 46091	科目名 ファッション商品特性演習 I	授業期間	通年

担当教員(代表) : 木村 衣里	共同担当者 :
------------------	---------

科目概要(教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

服作りを作品ではなく、商品として視点から学ぶことを目的とする。

1年次では縫製の基礎である手縫いや直線ミシン、ロックミシンの使い方、人体を観察するための採寸実習をし、トップスの基本であるシャツを基本型とデザインバリエーションした応用型の2着を製作する。

評価方法・対象・比重

課題作品、出席状況、授業態度

主要教材図書・参考図書・その他資料等

文化ファッション体系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編Ⅰ(商品知識)

文化ファッション体系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニック アパレル編Ⅱ(商品構成)

記載者書名欄 木村 衣里

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン1年	単 位	1単位
科目コード 33000	科目名 自由選択 A・B バッグ	授業期間	前期・後期各1単位

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートに必要なアクセサリーの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの2種類を製作。

コマ	内 容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げまちのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け、組立て
12	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重
実物作品・出欠席

主要教材図書	文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅱ
参考図書	文化ファッション大系ファッション工芸講座③ バッグ
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード	34002	科目名	造形選択帽子 A・B（布地）	授業期間	前期・後期 各 1 単位

担当教員（代表）：徳満 真紀	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネート演習に必要なアクセサリーの基礎として、布帛による基本的な帽子を製作し知識技術を習得する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	一般知識（歴史・分類・名称・素材・用具・かぶり方・マナー）採寸・パターン製作（キャップ）・芯貼り		
2	裁断（表・裏）、印つけ		
3	表クラウン製作		
4	裏クラウン製作、表・裏クラウン中とじ		
5	ブリム製作・つけ、サイズリボンつけ		
6	仕上げアイロン、提出 クロッシュ（基本・応用）ハンチング、ベレー絵型、デザイン相談・パターン製作		
7	パターン製作、裁断（表・裏）・芯貼り・印つけ		
8	裁断（表・裏）・芯貼り・印つけ・表クラウン縫い		
9	裏クラウン製作		
10	ベルト、ブリム製作		
11	クラウン中とじ、サイズリボンつけ		
12	仕上げアイロン、提出、発表会		

評価方法・対象・比重

出欠席・実物作品

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座③コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅰ
文化ファッション大系ファッション流通講座⑦コーディネートテクニック演出編Ⅰ

参考図書

その他資料 実物参考標本 実物段階標本

記載者氏名 徳満 真紀

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科	単 位	単位 1
科目コード 13235	科目名 1・2年共通「自由選択」ニット A/B	授業期間	()

担当教員(代表)：小林 桂子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ニット編み地の基本を理解し、ファッションアイテムである ニット小物を自由に制作する

- * 棒針基礎編み・・・・・・3コマ
パール編み メリヤス編み リブ編み ニットの3原組織を編む
- * 鉤針基礎編み・・・・・・2コマ
鎖編み 細編み 中長編み 長編みの基本編地を編む
- * ニット小物・・・・・・7コマ
棒針編み 鉤針編みの基本編地を使用し、ニット小物を制作する

評価方法・対象・比重

課題提出 出席状況

主要教材図書 コーディネイトテクニクアクセサリー論 I

参考図書 ニット小物冊子

その他資料 オリジナルプリント

記載者氏名 小林 桂子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	単位 1
科目コード	30001	科目名	自由選択（アートフラワー）	授業期間	半期（前期/後期）

担当教員（代表）：久保田桂子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

アクセサリ、インテリアの1つとしてアートフラワーの基本的な知識と技術、造形・色の組み合わせのバランス感覚を習得し、クリエイティブかつオリジナルな創作力を身につけることを目標とする。

1. アートフラワー一般知識 (0.5)
アートフラワーの一般知識と使用する用具などを理解させる
2. 染色 色見本表制作 1 点 (0.5)
染色方法や色出し方法の基礎を理解させる
3. ダリア 作品 1 点制作 (2)
花の構造と染色時における布による染まり具合の違いや色の重ね方などを理解させる
4. あじさい 作品 1 点制作 (3)
布の裁断、コテあて、小花・リボンのまとめ方などの基本を理解させる
5. 小花（デージーか野ばら）・野すみれ・スズラン 作品 1 点制作 (4)
抜き弁を使用しての染色、コテあて、花のまとめ方などの基本を理解させる
6. カメリア 作品 1 点制作 (4)
布帛を使用して糊引きの方法、コテあて、花のまとめ方などの基本を理解させる

評価方法・対象・比重

実物作品 出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧手芸 プリント コレクション写真 各種標本
参考図書
その他資料

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン1年	単 位	単位
科目コード	51105	科目名	ファッションデザイン画（応用）	授業期間	5回

担当教員（代表）：山本典子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

授業で製作するシャツのアイテム図の描き方、ディテールの正確な描写、デザイン性の強化

コマ	内 容	コマ	内 容
1	プロポーションを理解し、服のディテールの描き方	16	
2	アイテム図での基本のシャツのバランスの描き方	17	
3	襟のパーツのバリエーションの描写	18	
4	袖のパーツのバリエーションの描写	19	
5	オリジナルデザインのシャツでの描写のまとめ	20	
6		21	
7		22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

提出作品のみでの評価

主要教材図書

参考図書

その他資料 担当者のプリント制作したものを使用する

記載者氏名 山本典子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネス科	単 位	1 単位
科目コード 94905	科目名 自由選択 きもの着付け A／B	授業期間	前期・後期各 1 単位

担当教員(代表)：赤羽 有美	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

浴衣、きものの一般知識及び基本的な着装の方法を身に着ける。また、和装をコーディネートする観点からその文化的背景を理解して時代に即したスタイリングができることを目標とする。

コマ	内 容
1	オリエンテーション、着物の歴史・一般知識
2	浴衣の一般知識、半幅帯の結び方（文庫結び、小菊結び、貝の口）
3	下着・補正について、浴衣の着付け（自装）、下着・浴衣のたたみ方
4	浴衣の着付け（他装）
5	浴衣の着付け実技テスト（浴衣、半幅帯）
6	名古屋帯の扱い、帯の種類について
7	お太鼓の結び方、半襟のつけ方
8	長襦袢・外出着などの着付け、お太鼓結び
9	お太鼓結び復習、きものの種類について
10	外出着などの着付け（他装）
11	きものの着付け実技テスト
12	装いのTPO、コーディネートについて、まとめ

評価方法・対象・比重 出欠席、実技テスト

主要教材図書 なし
参考図書 最新版きものに強くなる辞典
その他資料 プリント

記載者氏名 赤羽 有美

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード	35055	科目名	ハンディワーク	授業期間	半期選択

担当教員(代表)：毎熊 舞	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 ハンディワークにおける基礎知識・レース表現（マクラメレース）・加飾美表現の基礎（色系刺繍、ビーズ・スパングル刺繍）を理解することを目標とする。また、市場調査や雑誌等で昨今の手工芸の流行を知り、基礎で学んだ加飾美表現を用いたオリジナルファッション小物を製作する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	授業内容の説明・マクラメレースの基礎	16	
2	マクラメレースの応用（ブレスレッド制作）	17	
3	エンブroidアリー基礎（アップリケ）	18	
4	エンブroidアリー基礎（色系刺繍）	19	
5	エンブroidアリー基礎（色系刺繍・ビーズ刺繍）	20	
6	エンブroidアリー基礎（スパングル刺繍）	21	
7	エンブroidアリー基礎（リボンワーク）	22	
8	エンブroidアリー基礎（コードの作り方・仕上げ）	23	
9	エンブroidアリー応用（デザイン相談）	24	
10	エンブroidアリー応用（実習・点検）	25	
11	エンブroidアリー応用（実習・点検）	26	
12	エンブroidアリー応用（実習・点検・作品提出）	27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 作品評価

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧「手芸」

参考図書 各種コレクション写真集等

その他資料 各種標本

記載者氏名 毎熊 舞

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード 45021	科目名 自由選択 A. B ソーイング（トップス）	授業期間	前期・後期 各 1 単位

担当教員（代表）：鈴木 梢	共同担当者：
---------------	--------

概要

ニット素材・カットソーの一般知識及び基本的な縫製方法を身に着ける。素材の特性を理解した上でトップスをデザインし、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ニット生地の種類・性質・縫製方法説明、デザイン相談	16	
2	デザイン相談・実物作図・パターン作り	17	
3	実物作図・パターン作り	18	
4	本縫い準備・裁断・印つけ	19	
5	4本ロックミシン操作・レジロン系での縫製の仕方確認・本縫い	20	
6	本縫い 肩・脇・襟ぐり縫い	21	
7	本縫い 袖ぐり・袖下縫い	22	
8	本縫い リブ縫い・付属付け	23	
9	本縫い アタッチメントを使用した袖口縫い	24	
10	本縫い アタッチメントを使用した裾上げ	25	
11	本縫い まとめ・アレンジ	26	
12	仕上げ 仕上げアイロン・提出・発表会	27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

実物作品・出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編 II（商品構成）

参考図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編 I（商品知識）

その他資料 実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 鈴木 梢

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード 45021	科目名 自由選択 A・B ソーイング（ボトムス）	授業期間	前期・後期 各1単位

担当教員（代表）：平野栄子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ボトムスの基本であるスカートとパンツの基礎知識と下半身の体型を理解し、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	デザイン相談・実物作図・パターン展開	16	
2	実物作図・パターン作り	17	
3	裁断・印しつけ	18	
4	本縫い準備 付属裁断、芯はり、縫い代の始末	19	
5	本縫い ダーツ、タック、プリーツ縫い	20	
6	本縫い ポケット作り、つけ、脇縫い	21	
7	本縫い 後ろ中心縫い、パンツ、スリット作り 股下、股ぐり縫い	22	
8	本縫い ファスナーつけ	23	
9	本縫い ベルト作り、つけ	24	
10	本縫い 裾上げ	25	
11	本縫い まとめ、ホック、糸ループつけ	26	
12	仕上げ 仕上げアイロン、提出、発表会	27	
13		28	

評価方法・対象・比重

実物作品、出欠席

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成）
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ（商品知識）
その他資料	実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 平野栄子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード	60710	科目名	ロジカルシンキング I	授業期間	後期半年間

担当教員(代表)	金田 有弘	共同担当者:	
----------	-------	--------	--

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

■ ロジカルシンキングの基本や本質を学ぶ。ロジカルシンキングの思考法や情報整理ツールの学習を通じて、論理的に考えることのポイントを学ぶ。論理的に考えることで日常生活、学校生活、コミュニケーションを円滑にし、思考の瞬発力を養い、プレゼン力を上げることを目標とする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ロジカルシンキングとは何か	16	テスト
2	ロジカルシンキングを身に付けるに	17	
3	ロジカルシンキングの基本と本質	18	
4	ロジカルシンキングの思考法①「マクロからミクロに全体を捉える」	19	
5	ロジカルシンキングの思考法②「ゼロベース思考」	20	
6	ロジカルシンキングの思考法③「フレームワーク思考・オプション思考」	21	
7	考えるための基本プロセス 「発散ー収束」	22	
8	ロジカルシンキングのツール体系全容について	23	
9	情報整理のためのツール ①ヒエラルキーツールの代表 「ロジックツリー」	24	
10	情報整理のためのツール ②フレームワーク「マトリックス」「フレーム」	25	
11	情報整理のためのツール ③「フロー」	26	
12	論理的に考えるための5つの習慣	27	
13	ロジカルシンキング実践編①「対人関係」	28	
14	ロジカルシンキング実践編②「プレゼンテーション」	29	
15	最終講義(まとめ)	30	

評価方法・対象・比重

授業態度、テスト(穴埋め、論述)

主要教材図書

参考図書
その他資料
記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	2単位
科目コード	65580	科目名	キャリアプラン	授業期間	通年

担当教員(代表)：二上 武生	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- 将来を考えるテーマを通し、「(読み)・聴く・書く・話す力」を養う
 - ・世の中に関心がもてるようになる
 - ・人前で自分の意見を堂々と言えるようになる
 - ・グループプレゼンテーションを通し、自分のことを表現したり、チームで協働することを経験する
- 育成プロセスとして、単なるやり方を伝えるだけでなく、意識させ、繰り返してできるようになるまで行う

- I. 授業目標設定……………（講義・プレゼンテーション）＜1コマ＞
- II. キャリアについて考える・自分について考える……………（講義・グループワーク・プレゼンテーション）＜7コマ＞
- 1、「キャリア開発」について考える～自分のやりたいことについて考える
 - 2、「キャリア開発」について考える～ファッション関連の職種を考える
 - 3、ゲスト講演
 - 4、「キャリア開発」について考える～大学生と専門学校生の違いを考える
 - 5、「キャリア開発」について考える～～自分のこと(適性)を考える
 - 6、「コミュニケーションについて考える
 - 7、「働くこと」について考える／「ファッション」について考える
- III. 将来について考える……………（講義・グループワーク・プレゼンテーション）＜1コマ＞
- IV. 企画立案……………（実習）＜3コマ＞
- ・検討
 - ・中間報告
 - ・プレゼンテーション
- V. プレゼンテーション実践……………（講義・グループワーク・プレゼンテーション）＜9コマ＞
- VI. チーム協働……………（講義・グループワーク・プレゼンテーション）＜4コマ＞
- VII. 授業まとめ（前期・後期）……………（講義・グループワーク・プレゼンテーション）＜2コマ＞

※各授業でレポート作成を行う

評価方法・対象・比重
レポート80%＋グループワーク20%

主要教材図書
特になし

参考図書 特になし
その他資料 随時配布
記載者氏名 二上 武生

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン科1年	単 位	2 単位
科目コード	74210	科目名	コーディネート for セールス	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートの基本的な知識と技術を理論的に学び、客観的な視点に立ったコーディネートの実践を目指す。

◇授業概要(全26コマ)

1. 「似合うとは」を考え、コーディネートの本来の意味を理解する×2
2. ライフスタイルに視点を置いたコーディネート×6
ライフスタイルの分類を一覧化、TPOの必要性と重要性、求められるウェアリング
5W1Hでライフスタイルに視点を置いたコーディネート提案をプランし実践、発表(課題)
3. アクセサリーに視点を置いたコーディネート×4
帽子、ネックレス他の取り扱いと装い方
5W1Hでアクセサリーに視点を置いたコーディネート提案をプランし実践、発表(課題)
4. 体型観察×1
プロポーションとランジェリーの役割
5. 体型カバーの組み合わせ×7
錯視効果を体型カバーに活用
悩みに応えるコーディネートをプラン
6. カラーコーディネート×6
基本的な配色法を学習 同系色、アクセント、セパレーション、グラデーション、マルチカラー、コントラスト
カラーコーディネート提案をプランし実践

評価方法・対象・比重

出席日数(10%)、日々のプリントノート(10%)、課題(40%)、試験(40%)

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑦コーディネートテクニック演出編 I

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木洋子

科コード	13051	科 名	グローバルビジネスデザイン1年	単 位	1単位
科目コード	53145	科目名	色彩論	授業期間	(後期)

担当教員(代表) : 神谷 花奈	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、英語で表現できるよう演習を中心に行いながら習得する。ファッション色彩能力検定3級の一部に対応。

1. 導入 色について	英語圏との表現の違いを含めて	(講義1コマ)
2. 色の三属性	色の三属性(色相・明度・彩度)、カラーセオリーの英語表現 Hue & Toneシステム、イメージの英語表現	(講義および演習2コマ)
3. 配色の基礎	色相を基準とした配色 トーンを基準とした配色	(講義および演習5コマ)
4. ファッションコーディネーション	フォ・カマイユ配色、トーン・イン・トーン配色 トーン・オン・トーン配色、グラデーション配色 セパレーションカラー、アクセントカラー	(講義および演習2コマ)
5. 色彩構成の基礎	シンメトリー/アシンメトリー レピュテーション/グラデーション	(講義および演習1コマ)
6. 色彩の文化	日本の色彩文化を英語で表現する	(講義1コマ)
7. ファッション産業	接客現場で使う色の英語表現	(講義および演習1コマ)

評価方法・対象・比重

後期試験の得点、および提出物の評価を総合的に評価し、出席など授業態度を加味して最終評価とする。

主要教材図書	(ファッション色彩1)(文化出版局)
参考図書	特になし
その他資料	ベーシックカラー140B5版、ベーシックカラー140B8版、カラーチャート

記載者氏名

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科1年	単 位	2単位
科目コード 46010	科目名 ファッション商品論Ⅰ	授業期間	通年

担当教員(代表)：野原 美香	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

服を「アパレル商品」としてとらえ、シャツやパンツといったアイテム毎に分類、名称、ディテール、素材や仕立て、フィッティングのポイントを学び、レポート制作することにより知識を理解・習得し、商品選択眼を身に着ける。

1. アイテムの知識

- ① シャツ&ブラウス [5コマ]
- ② スカート、パンツ [5コマ]
- ③ パンツ [5コマ]
- ④ ワンピースドレス [5コマ]

- ・ファッションコレクション、市場の商品を主に各アイテムの名称、ディテール講義
- ・アイテム毎に代表的な素材、縫製やフィッティングのチェックポイント、アフターケアについての講義
- ・学生制作物「アイテム研究レポート」

2. 自分の服の研究 [7コマ]

- ・春夏、秋冬それぞれの自分の服を選びデザイン、ディテール素材&仕立て、取扱い、寸法など細部をみて服の構造や商品としての在り方を研究する。

評価方法・対象・比重

レポート50%、試験40%、出席状況10%

主要教材図書 文化ファッション体系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編Ⅰ（商品知識）

参考図書 ファッション辞典、ファッションビジネス用語辞典、服飾図鑑

その他資料 実物標本（ファッションリソースセンター及び私物）

記載者氏名 野原 美香

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	グローバル・デザイン・ビジネス科1年	単 位	2単位
科目コード	92100	科目名	服飾文化史・モード史	授業期間	通年（ ）

担当教員(代表)：朝日 真	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

古代から近世 18 世紀までは、その時代背景を踏まえ美術史や映画によって服飾の特長を解説していく。19 世紀近代以降は、パリオートクチュール・ビジネスが確立し、ファッションが産業化していく過程を見ていく。20 世紀以降はデザイナーの時代であり、デザイン史、音楽史、映画史などにも触れながら、多方面からのアプローチによって理解を深める。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	1950年代のファッション（1）
2	博物館見学	17	1950年代のファッション（2）
3	古代の服飾	18	1960年代のファッション（1）
4	中世の服飾	19	1960年代のファッション（2）
5	ルネサンスの服飾	20	1960年代のファッション（3）
6	バロックの服飾	21	1970年代のファッション（1）
7	ロココの服飾	22	1970年代のファッション（2）
8	第一帝政、王政復古時代の服飾	23	1980年代のファッション（1）
9	第二帝政時代の服飾	24	1980年代のファッション（2）
10	第三共和制時代の服飾	25	1990年代のファッション（1）
11	アールヌーヴォー様式期の服飾	26	1990年代のファッション（2）
12	1910年代のファッション	27	
13	1920年代のファッション	28	
14	1930年代のファッション	29	
15	1940年代のファッション	30	

評価方法・対象・比重

学期末に定期試験を実施、出欠重視

主要教材図書 文化ファッション大系「西洋服装史」
参考図書
その他資料

記載者氏名 朝日 真

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 Global Business Design	単 位	2
科目コード 90610	科目名 Global English Communication	授業期間	通年

担当教員(代表) : Alan Martinsen	共同担当者 :
---------------------------	---------

科目概要 (教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

英語をツールにしてコミュニケーションをとれるように、インターネットの大切さに留意させるとともに、相づちの打ちかたなどもふくめた英語の運用力をつけることを目標とする。

文法中心ではなく、体験的なクラス運営を試みているので英語の知識の差に関係なく誰でも授業に参加して学習することができる。

1	イントロダクション	8	初めて出会う(1)	14	フレンドシップ 絆	21	意見の強調と明解化
2	会話の対応のしかた	9	出会い(2) 雑談	15	フレンドシップを固める	22	総合的理解
3	好き／嫌い	10	出会い(3) 会話	16	会話内容を深める	23	グループディスカッションの原理
4	WH-クエスチョン	11	出会い(4) 別れ際	17	WH-の使い方	24	1体1のディスカッションの原理
5	話を続ける	12	復習	18	理由づけ	25	ディスカッションの練習
6	相づちの打ちかた	13	出会いの会話: テスト	19	意見と裏付け	26	ディスカッション: テスト
7	招待する			20	賛成／反対		

評価方法・対象・比重

出席状況、クラスの英語活動への参加状況、まとめのテストなどを総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等

担当教員の準備する配布物

記載者署名欄 薩田 須美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13051	科 名	Global Business Design	単 位	2
科目コード	90310	科目名	ビジネス英語 I	授業期間	通年

担当教員(代表) : Alan Martinsen	共同担当者 :
---------------------------	---------

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）
 ビジネスの場においてグローバル・コミュニケーションがどのような意義を持っているのかを体験的な授業をとおして学ぶ事を目標とする。国際的な環境で仕事をする場面設定でどのような基本的なコミュニケーションスキルが要求されるかに焦点をあてる

1	オリエンテーション・自己紹介
2	出会いと挨拶
3	名刺の使い方
4	ネットワークを広げる
5	メールの効用
6	電話でのメッセージの受け取り方
7	ミーティングの準備をする
8	社交のスキル
9	ミーティングにて (1)
10	ミーティングにて (2)
11	ミーティング後のフォロー
12	まとめ
13	まとめとテスト

14	プレゼンテーション (1)
15	プレゼンテーション (2)
16	プレゼンテーション (3)
17	内容のあるプレゼンテーションとは
18	数字、時刻
19	注文を受ける
20	顧客の対応
21	交渉
22	商談のダイナミズム (1)
23	商談のダイナミズム (2)
24	会社訪問 (1)
25	会社訪問 (2)
26	まとめとテスト

評価方法・対象・比重 : 出席状況、クラスの英語活動への参加状況、まとめのテストなどを総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等 : 担当教員の準備する配布物

記載者署名欄 薩田 須美子

科コード 13051	科名 グローバルビジネスデザイン1年	単 位	1
科目コード 75610	科目名 フィジカル&メンタルトレーニングⅠ	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐多 美佐	共同担当者：島津 智子
----------------	-------------

教育目標・レベル設定など

健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ法、化粧と色彩、表情、化粧心理を学び好ましく身職的なトータルビューティーの実現を目指す。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- | | | |
|----|----------------|---------------------|
| 1 | ヨガを始める前に・ヨガの準備 | ヨガ呼吸法で心身をほぐす |
| 2 | ヨガのステップ・意識する | 呼吸や体に意識を向ける |
| 3 | 集中とリラックス | ヨガアーサナの流れ、緊張と緩和 |
| 4 | ヨガ的食事法 | 食事は心身に影響する |
| 5 | 前期テスト | 呼吸のチェック |
| 6 | 自己分析を高める | 5W1H や瞑想を通じて自己を振り返る |
| 7 | ヨガベーシック | 体のバランスを知るヨガ |
| 8 | ヨガベーシック | 集中を高めるヨガ |
| 9 | ヨガベーシック | 調息を深めるヨガ |
| 10 | ヨガベーシック | 各ヨガアーサナのポイント |
| 11 | ヨガベーシック | 各ヨガアーサナのポイント |
| 12 | 復習・まとめ | おさらい |
| 13 | 後期テスト | ポーズの流れと姿勢をチェック |

評価方法・対象・比重

実技試験・出席

主要教材図書

なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者書名欄

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	単位 2
科目コード 96000	科目名 校外研修 I	授業期間	6月

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

・学内における平常授業ではなかなか学びきれないコミュニケーション力や表現力をアップさせるために実施する。

コミュニケーションキャンプ （北竜山荘2泊3日）

ファッション高度専門士科1年生、ファッショングッズ基礎科、ファッションテキスタイル科1年との合同で実施する。

企画準備段階から、他科との共同作業及びコミュニケーションの重要性を学ぶ。

ネットワーク作りの意識と集団行動における自分の立ち位置や取るべき行動を学ぶ。

評価方法・対象・比重

出欠50%、参加意欲25%、レポート25%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13051	科 名 グローバルビジネスデザイン科 1年	単 位	2単位
科目コード 98110	科目名 特別講義 I	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

個々に持つファッションへの興味を「マイビジネスプロジェクト」として結実させるために、ぜひとも知っておきたい生活文化や人文科学の分野などから特別講義として実施する。

- ・レギュラー授業の中に収めることが難しいが、学びの入り口として重要な要素を特別講義としてカリキュラム化する
- ・ファッションを知り、ビジネスを知り、自分を知る中で大切な視点を講義に反映させる。

特別講義のカテゴリーは

- ・現代社会とファッション
- ・インバウンドによるグローバル化
- ・世界に向けた「ジャパン」の強み

他

評価方法・対象・比重

出欠50%、レポート50%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	単位
科目コード	60420	科目名	グローバルビジネス II	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：田島 重則	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

良品が売れた時代は過去の話。作ったものを具体的な売り / ビジネスに繋げていくかを仕掛ける事の重要性。グローバルなビジネス視点で、自分自身のプロジェクト立案を具体的なビジネスへ発展させる為のプレゼンテーションスキルを磨く。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	近年における日本のファッション推移：1960 -現在までの社会の流れとファッションの流れを年表によって説明し、社会動向とファッションの関係を理解。	16	海外企業との取り組み：イベント、プロモーション企画書作成。
2	近年における日本のファッション推移：年表を写真・ヴィジュアル化し、理解を深める	17	海外企業との取り組み：イベント、プロモーション企画書完成。
3	近年における日本のファッション推移：ヴィジュアル化した年表の発表会。	18	海外企業との取り組み：発表会。
4	近年における世界のファッション推移：グローバルバージョンの年表作成準備。トピックスの収集。	19	2015年世界のファッション動向：世界のファッション主要都市のファッション分析。
5	近年における世界のファッション推移：文字年表の完成→発表。	20	2015年世界のファッション動向：資料収集・分析・編集。
6	近年における世界のファッション推移：文字年表を写真ヴィジュアル化。	21	2015年世界のファッション動向：発表会。
7	近年における世界のファッション推移：写真ヴィジュアル年表完成。	22	グローバルヒット商品：ヒット商品をレビュー
8	近年における世界のファッション推移：発表会	23	グローバルヒット商品：ヒット商品研究・分析
9	ファッション予測：東京オリンピック開催の 2020年に向けて、社会動向を反映させた企画案を考える。	24	グローバルヒット商品：ヒット商品の研究レポートを作成。
10	ファッション予測：東京オリンピック開催の 2020年に向けて、社会動向を反映させた企画書作成。	25	グローバルヒット商品：研究会、発表会
11	ファッション予測：企画書完成 > 発表会	26	グローバルヒット商品：研究会、発表会
12	ファッション予測：発表会	27	
13	プロモーション：作る > 売る > 買うを繋ぐ。売る為の仕掛け作り、ストーリー作りの重要性を学習。商品作りをビジネスに結びつける。	28	
14	プロモーション：グローバルブランドの広告、イベント、プロモーション手法を学ぶ。	29	
15	海外企業との取り組み：イベント、プロモーション企画の立案。	30	

評価方法・対象・比重
論文

主要教材図書
参考図書
その他資料 The Business of Fashion 、アメリカ企業時代の資料、インターネット
記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2年	単 位	2単位
科目コード	60612	科目名	ビジネスプランニングⅡ（プラン編）	授業期間	通年

担当教員（代表）：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 4年間にわたり自ら設定したテーマをビジネス化していく卒業研究「マイビジネスプロジェクト」を進行させる。
 授業は講義・実習・実習内容点検で進める。実習には企業やプロフェッショナルへの取材を導入。自らのビジネスプロジェクトと社会の接点を見出し、プランを客観化させる。

前期（13コマ）

- ・1年次の自由研究の成果を振り返る
- ・KPT手法から問題点を探り、2年次の「マイビジネスプロジェクト」企画立案にむけての研究・調査項目抽出
- ・スケジュール立案
- ・リサーチ、情報収集を実施
- ・夏休み中に「情報ファイル」にまとめ、夏休み明けにプレゼンテーション

後期（13コマ）

- ・2016年2月25日に予定している「マイビジネスプロジェクト」企画発表会に向け、各自のプランをビジネスモデルに変えていく
- ・実社会において自らが実施していくビジネスモデルに近いケースを取材し、まとめる
- ・「マイビジネスプラン」の社会における適合性を測る
- ・企画のブラッシュアップ
- ・プレゼンテーション資料作り
- ・プレゼンテーションリハーサル
- ・最終プレゼンテーション

評価方法・対象・比重

出欠20% 夏休み課題30% 企画+プレゼン50%

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015 年度 カリキュラム科目概要

科コード13052	科名	グローバルビジネスデザイン科	2年	単 位	2
科目コード60622	科目名	ビジネスプランニング II (情報教育編)		授業期間	通年
担当教員(代表)：西村 元良				共同担当者：	
教育目標・レベル設定など					
教育目標:ビジネスソフト・グラフィックソフトの中でも応用性の高いアプリケーションソフトを用い、目的・用途に応じたソフトの利用が出来ること、表現手法に広がりを持たせることを目標とする。また、他学科の課題制作が自由に行えるように内容を構成し、2年次に向けての基礎を固め、各自の能力の向上を目指す。レベル設定:応用操作					
<ul style="list-style-type: none">ドロー系ソフト/Illustrator とペイント系ソフト/Photoshop の応用ビジネスソフト/Excel・PowerPoint					
授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、					
テーマ：応用操作と表現力の技能習得					
授業は全て講義・実操作で行い、実習練習時間を設けることで個々の不明点をフォローしていく					
オリエンテーション・2コマ …… 企業向け用の、各自名刺制作					
プレゼンテーション作成ソフト (PowerPoint/Excel・Microsoft 社製)・2コマ					
<ul style="list-style-type: none">①応用操作の確認 ②スライドの作成 ③画像の利用 ④アニメーション・画面切り替えの設定 ⑤印刷表計算・グラフ作成					
フォトレタッチ系 CG (Photoshop/Adobe 社製)・12コマ					
<ul style="list-style-type: none">応用操作、画像の加工方法及び、印刷物へ利用する為の画像の編集知識・操作を習得画像修正 ②合成/加工/修正の方法と手順 ③スキャナーの利用 ④印刷					
<課題> 画像修正・編集と合成画像作成					
Draw 系 CG (Illustrator/Adobe 社製)・5コマ					
<ul style="list-style-type: none">応用操作、MAP や企画書を作成していく上で必要となる機能・操作を習得①ツールの切替・選択の方法 ②図形・線の描画 ③文字の入力 ④習得状況の確認ミニテスト適材適所のソフトの利用と実践での理解度確認マップ製作を通じて適切なソフト利用の確認を行うIllustrator と Photoshop・2ソフト間の連携利用、連携に必要な画像加工方法、画像の配置と利用印刷<総合演習課題>他の学科と連携					
連携操作 (Photoshop/Illustrator/ PowerPoint/Excel)・5コマ					
<ul style="list-style-type: none">他の学科と連携					
コマ数：26コマ					
使用ソフト名：Adobe 社 Illustrator/Photoshop					
Microsoft 社 Excel/PowerPoint					
評価方法・対象・比重					
課題制作物、出欠日数で5(課題制作物)：5(出欠日数)の比重で行う総合評価					
主要教材図書					
事前に準備したレジメの配布資料					
参考図書					
特にありません					
その他資料					
筆記用具、USB2.0フラッシュメモリ 2.0 G 以上(推奨)					
記載者署名欄					

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン科 2年	単 位	1 単位
科目コード 62310	科目名 リテールマネージメント I	授業期間	前期

担当教員(代表)：佐藤由利子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ・リテールを「顧客とのコミュニケーションの接点」と捉えグローバルワイドなビジネス展開を意識する。
- ・オムニチャネルにおいて off-line と on-line の役割の違いの明確化、それぞれに適した「情報発信」と「売り方」0 to 0 を創出することを目標とする。

1) ファッション産業の全体を俯瞰する (1コマ)

- ・ファッション産業におけるリテール（小売り）のポジショニング確認

2) 顧客はどのようにoff-lineとon-lineを使い分けるのか (2コマ)

- ・メリットとデメリット抽出と分析

3) ショップリサーチ (2コマ)

- ・抽出したメリット、デメリットの確認
- ・on-line関連の情報提供

4) On-lineを「顧客とのコミュニケーションの接点」と捉えリサーチ (2コマ)

- ・off-lineと同じアイテムをどのような違いをつけて売っているか
- ・「欲しいもの」に到達するということ

5) 比較・分析 (3コマ)

- ・On&offそれぞれのリサーチ結果発表

6) 0 to 0をもっと成功に近づけるための提言 (2コマ)

- ・企画とまとめ

7) 発表 (1コマ)

- ・外部評価（ビジネスコンサルタントなど）を受ける

評価方法・対象・比重

出欠30%、レポート30%、提言内容40%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 佐藤由利子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン2年	単 位	1単位
科目コード	63160	科目名	ファッションマーチャンダイジング I	授業期間	後期 ()

担当教員(代表) : 澤住 倫子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ブランド開発を基にファッションマーチャンダイジングについての基本知識の把握をする

I. ファッションビジネス 基礎 … 講義 (1コマ)

- ① オリエンテーション ファッションと衣服の関係とデザイナーとファッションビジネス

II. ファッションビジネスの特性 … 講義 (1コマ)

- ① ファッションビジネスの変遷と現代のキーワード

III. マーチャンダイジング 基礎 … 講義 (1コマ)

- ① マーチャンダイジングのフローチャート(商品企画～販売までの流れについて)
- ② マーチャンダイジングの実務とタイムテーブル

IV. 情報活動について (4コマ) … 講義・演習

- ① 情報活動の位置付けと重要性について 情報の種類について
- ② ファッション情報分析
 - ・コレクション作品のトレンド分析及びビジュアルマップの作成
 - ・ファッション予測情報の入手と把握

V. ブランド計画

- ① マイビジネスプロジェクトと連動した商品展開

評価方法・対象・比重

制作物 : 出席 (7 : 3)

主要教材図書

参考図書 服飾図鑑・ファッション情報誌・ファッションキーワードなど

その他資料 教材専用プリント類

記載者氏名 澤住 倫子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科2年	単 位	2単位
科目コード	68150	科目名	プロモーション	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：大泉智行	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

生産現場と販売現場双方を視野に入れながら、双方に有益となるグローバルなプロモーション知識の修得を目指します。販売促進を成り立たせているマーケティング環境やプロモーション理論が、どのように具体的な販売促進へと繋がっているのかを知る事で、各々の現場に最適なプロモーション提案が出来る人材を育てます。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ガイダンス	16	ディスカッション
2	セールスプロモーションとは	17	ディスカッション
3	商品開発について	18	ディスカッション
4	広告について	19	文化祭期間のレポートについて
5	AIDMAの法則	20	レポートの発表1
6	パブリックリレーションズ／営業広報について	21	レポートの発表2
7	セールスプロモーションについて	22	ディスカッション
8	セールスプロモーションと広告の違い	23	ディスカッション
9	インターネットをいかに利用するか	24	冬休み課題のレポートについて
10	キャンペーンについて	25	レポートの発表1
11	キャンペーンについて	26	レポートの発表2
12	ここまでの内容の復習	27	年間の内容の振り返り
13	夏休み課題のレポートについて	28	
14	レポートの発表1	29	
15	レポートの発表2	30	

評価方法・対象・比重

テーマに立脚したマーケティングに関わる提出レポート / 出席状況と授業態度

主要教材図書

参考図書

その他資料 担当教員作成資料を配布

記載者氏名 大泉 智行

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	46087	科目名	ファッション商品特性論Ⅱ	授業期間	半期（ 前期 ）

担当教員（代表）：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① アパレル商品への着眼と視点に専門性と広がりを持たせる。
- ② 専門分野担当者から学ぶ、服装形態機能、パターン、テキスタイルプリントの知識、技術の習得。
- ③ 学びを関連科目の演習課題に繋げる。

◇授業概要（全13コマ）

Ⅰ. 服装形態機能とパターン、構造線の関係（4コマ）

1. 下肢の構造を理解。下肢の動作に伴う骨格、筋肉、皮膚の役割
2. 下肢の構造と動作が反映されるパターンの解説

Ⅱ. 作図方法の理解、人体の構造とパターンの関係を実践で学ぶ（3コマ）

1. タイトスカート・セミタイトスカート
2. パンツ

Ⅲ. デジタルテキスタイルプリントの商品企画（6コマ）

1. デジタルテキスタイルプリントの種類と特徴
2. 商品企画立案（5W2H）
3. 具体的試作実践
4. プレゼンテーション

評価方法・対象・比重
レポート、制作物、出席日数

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木洋子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	4 単位
科目コード	46092	科目名	ファッション商品特性演習Ⅱ	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- ① 商品特性の理解を深めることを目標に下半身を装う衣服を制作する。
- ② 制作物は商品と位置付ける。

◇制作課題の設定

1. タイトスカート
2. パンツ

◇授業概要(全52コマ:前期26コマ、後期26コマ)

1. タイトスカートの制作
 - ・デザインと素材の理解
 - ・採寸箇所の理解・採寸・実物作図
 - ・裁断・仮縫い・縫製
 - ・仕上げ・検品・スタイリング案
 - ・スタイリングプレゼンテーション
2. バザーのための商品制作
 - ・5W1Hで雑貨の商品企画と実物制作
3. パンツの制作
 - ・デザインと素材の理解
 - ・採寸箇所の理解・採寸・実物作図
 - ・裁断・仮縫い・縫製
 - ・仕上げ・検品・スタイリング案
 - ・スタイリングプレゼンテーション

評価方法・対象・比重

前期:スカートの制作(途中点検・制作物・レポート・プレゼンテーション)
後期:パンツの制作 (途中点検・制作物・レポート・プレゼンテーション)

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座 コーディネートテクニック アパレル編Ⅱ

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木洋子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13501	科 名 ファッション流通科 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 33000	科目名 自由選択 A・B バッグ	授業期間	前期・後期各 1 単位

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートに必要なアクセサリーの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの2種類を製作。

コマ	内 容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げまちのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け、組立て
12	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重
実物作品・出欠席

主要教材図書	文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅱ
参考図書	文化ファッション大系ファッション工芸講座③ バッグ
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13501	科 名	グローバルビジネスデザイン	単 位	1 単位
科目コード	34002	科目名	造形選択帽子 A・B（布地）	授業期間	前期・後期 各 1 単位

担当教員（代表）：徳満 真紀	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネート演習に必要なアクセサリーの基礎として、布帛による基本的な帽子を製作し知識技術を習得する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	一般知識（歴史・分類・名称・素材・用具・かぶり方・マナー）採寸・パターン製作（キャップ）・芯貼り		
2	裁断（表・裏）、印つけ		
3	表クラウン製作		
4	裏クラウン製作、表・裏クラウン中とじ		
5	ブリム製作・つけ、サイズリボンつけ		
6	仕上げアイロン、提出 クロッシュ（基本・応用）ハンチング、ベレー絵型、デザイン相談・パターン製作		
7	パターン製作、裁断（表・裏）・芯貼り・印つけ		
8	裁断（表・裏）・芯貼り・印つけ・表クラウン縫い		
9	裏クラウン製作		
10	ベルト、ブリム製作		
11	クラウン中とじ、サイズリボンつけ		
12	仕上げアイロン、提出、発表会		

評価方法・対象・比重

出欠席・実物作品

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座③コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅰ
文化ファッション大系ファッション流通講座⑦コーディネートテクニック演出編Ⅰ

参考図書

その他資料 実物参考標本 実物段階標本

記載者氏名 徳満 真紀

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン科2年	単 位	単位 1
科目コード 13235	科目名 1・2年共通「自由選択」ニット A/B	授業期間	()

担当教員(代表)：小林 桂子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ニット編み地の基本を理解し、ファッションアイテムである ニット小物を自由に制作する

- * 棒針基礎編み・・・・・・3コマ
パール編み メリヤス編み リブ編み ニットの3原組織を編む
- * 鉤針基礎編み・・・・・・2コマ
鎖編み 細編み 中長編み 長編みの基本編地を編む
- * ニット小物・・・・・・7コマ
棒針編み 鉤針編みの基本編地を使用し、ニット小物を制作する

評価方法・対象・比重

課題提出 出席状況

主要教材図書 コーディネイトテクニクアクセサリー論 I

参考図書 ニット小物冊子

その他資料 オリジナルプリント

記載者氏名 小林 桂子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	単位 1
科目コード	30001	科目名	自由選択（アートフラワー）	授業期間	半期（前期/後期）

担当教員（代表）：久保田桂子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 アクセサリー、インテリアの1つとしてアートフラワーの基本的な知識と技術、造形・色の組み合わせのバランス感覚を
 習得し、クリエイティブかつオリジナルな創作力を身につけることを目標とする。

1. アートフラワー一般知識 (0.5)
 アートフラワーの一般知識と使用する用具などを理解させる
2. 染色 色見本表制作 1点 (0.5)
 染色方法や色出し方法の基礎を理解させる
3. ダリア 作品1点制作 (2)
 花の構造と染色時における布による染まり具合の違いや色の重ね方などを理解させる
4. あじさい 作品1点制作 (3)
 布の裁断、コテあて、小花・リボンのまとめ方などの基本を理解させる
5. 小花（デージーか野ばら）・野すみれ・スズラン 作品1点制作 (4)
 抜き弁を使用しでの染色、コテあて、花のまとめ方などの基本を理解させる
6. カメリア 作品1点制作 (4)
 布帛を使用して糊引きの方法、コテあて、花のまとめ方などの基本を理解させる

評価方法・対象・比重
 実物作品 出欠席

主要教材図書
 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧手芸 プリント コレクション写真 各種標本
 参考図書
 その他資料

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン	単 位	1 単位
科目コード 51100	科目名 ファッションデザイン画 (応用)	授業期間	後期

担当教員(代表) : 金谷 容子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

前期で習得した基礎技法に画材研究を加え、応用テクニックと創造力を高める。

後期

- 彩色表現
- 素材表現
- デザイン発想
- 修了制作

評価方法・対象・比重

課題作品の提出・出席状況・授業態度による総合評価

主要教材図書 ファッションデザイン画の教科書・補助プリント

参考図書 ファッション雑誌

その他資料

記載者氏名 金谷 容子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネス科	単 位	1 単位
科目コード	94905	科目名	自由選択 きもの着付け A／B	授業期間	前期・後期各 1 単位

担当教員(代表)：赤羽 有美	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

浴衣、きものの一般知識及び基本的な着装の方法を身に着ける。また、和装をコーディネートする観点からその文化的背景を理解して時代に即したスタイリングができることを目標とする。

コマ	内 容
1	オリエンテーション、着物の歴史・一般知識
2	浴衣の一般知識、半幅帯の結び方（文庫結び、小菊結び、貝の口）
3	下着・補正について、浴衣の着付け（自装）、下着・浴衣のたたみ方
4	浴衣の着付け（他装）
5	浴衣の着付け実技テスト（浴衣、半幅帯）
6	名古屋帯の扱い、帯の種類について
7	お太鼓の結び方、半襟のつけ方
8	長襦袢・外出着などの着付け、お太鼓結び
9	お太鼓結び復習、きものの種類について
10	外出着などの着付け（他装）
11	きものの着付け実技テスト
12	装いのTPO、コーディネートについて、まとめ

評価方法・対象・比重 出欠席、実技テスト

主要教材図書 なし
参考図書 最新版きものに強くなる辞典
その他資料 プリント

記載者氏名 赤羽 有美

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	ファッション流通科グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード	35055	科目名	ハンディワーク	授業期間	半期選択

担当教員(代表)：毎熊 舞	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 ハンディワークにおける基礎知識・レース表現（マクラメレース）・加飾美表現の基礎（色系刺繍・ビーズ・スパングル刺繍）を理解することを目標とする。また、市場調査や雑誌等で昨今の手工芸の流行を知り、基礎で学んだ加飾美表現を用いたオリジナルファッション小物を製作する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	授業内容の説明・マクラメレースの基礎	16	
2	マクラメレースの応用（ブレスレッド制作）	17	
3	エンブroidアリー基礎（アップリケ）	18	
4	エンブroidアリー基礎（色系刺繍）	19	
5	エンブroidアリー基礎（色系刺繍・ビーズ刺繍）	20	
6	エンブroidアリー基礎（スパングル刺繍）	21	
7	エンブroidアリー基礎（リボンワーク）	22	
8	エンブroidアリー基礎（コードの作り方・仕上げ）	23	
9	エンブroidアリー応用（デザイン相談）	24	
10	エンブroidアリー応用（実習・点検）	25	
11	エンブroidアリー応用（実習・点検）	26	
12	エンブroidアリー応用（実習・点検・作品提出）	27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 作品評価

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧「手芸」

参考図書 各種コレクション写真集等

その他資料 各種標本

記載者氏名 毎熊 舞

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード 45021	科目名 自由選択 A. B ソーイング（トップス）	授業期間	前期・後期 各 1 単位

担当教員（代表）：鈴木 梢	共同担当者：
---------------	--------

概要

ニット素材・カットソーの一般知識及び基本的な縫製方法を身に着ける。素材の特性を理解した上でトップスをデザインし、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ニット生地の種類・性質・縫製方法説明、デザイン相談	16	
2	デザイン相談・実物作図・パターン作り	17	
3	実物作図・パターン作り	18	
4	本縫い準備・裁断・印つけ	19	
5	4本ロックミシン操作・レジロン系での縫製の仕方確認・本縫い	20	
6	本縫い 肩・脇・襟ぐり縫い	21	
7	本縫い 袖ぐり・袖下縫い	22	
8	本縫い リブ縫い・付属付け	23	
9	本縫い アタッチメントを使用した袖口縫い	24	
10	本縫い アタッチメントを使用した裾上げ	25	
11	本縫い まとめ・アレンジ	26	
12	仕上げ 仕上げアイロン・提出・発表会	27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

実物作品・出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編 II（商品構成）

参考図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編 I（商品知識）

その他資料 実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 鈴木 梢

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード 45021	科目名 自由選択 A・B ソーイング（ボトムス）	授業期間	前期・後期 各1単位

担当教員（代表）：平野栄子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ボトムスの基本であるスカートとパンツの基礎知識と下半身の体型を理解し、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	デザイン相談・実物作図・パターン展開	16	
2	実物作図・パターン作り	17	
3	裁断・印しつけ	18	
4	本縫い準備 付属裁断、芯はり、縫い代の始末	19	
5	本縫い ダーツ、タック、プリーツ縫い	20	
6	本縫い ポケット作り、つけ、脇縫い	21	
7	本縫い 後ろ中心縫い、パンツ、スリット作り 股下、股ぐり縫い	22	
8	本縫い ファスナーつけ	23	
9	本縫い ベルト作り、つけ	24	
10	本縫い 裾上げ	25	
11	本縫い まとめ、ホック、糸ループつけ	26	
12	仕上げ 仕上げアイロン、提出、発表会	27	
13		28	

評価方法・対象・比重

実物作品、出欠席

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成）
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ（商品知識）
その他資料	実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 平野栄子

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	2
科目コード	20200	科目名	アパレル素材論	授業期間	通年 (27 コマ)

担当教員(代表) : 山田とし子	共同担当者 :
------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

アパレルの主素材である布地の種類と性能の基本を理解させ、応用力を養わせることを教育目標とする。

布地を理解し商品対応するには、布の構成要因となる繊維、糸、織、編、レース、染色、加工などの各々の種類、性質などを複合的に捉える必要があるため、授業は繊維から系統的に展開し、講義に加え、演習・実験・実習を含め理解を促し、実践的なものにする。レベルは、高度専門士としてファッションビジネスに携わるための礎を得られる設定である。

1. 序論 (1 コマ) <講義>

- ・アパレルの意味、アパレルと素材の関係
- ・布の成り立ち、繊維—糸—布のかかわりと特徴

2. 繊維 (8 コマ) <講義、実習、実験>

- ・繊維とは
- ・繊維の種類と分類、成分と構造、性質
- ・繊維と繊維長

* 実習 ・アパレル素材の認識 (服装調査) ・繊維の鑑別 (顕微鏡法、呈色法)

3. 糸 (5 コマ) <講義、実習>

- ・繊維から糸製造
- ・糸の種類と構造、性質
- ・糸の太さと表示

* 実習 ・糸の構造と太さ (スパンヤーンとフィラメントヤーン、コーマとカード、梳毛と紡毛、糸番手)

4. 布地 (11 コマ) <講義、実習>

- ・織物、編地、レースなどの種類と性質
- ・繊維別布地解説
- ・先染め、後染めの種類と効果
- ・風合い表現

* 実習 ・織、編地の組織分解 (三原ほか組織) ・先染と後染の区別と色柄効果
・目付、打ち込みの理解 ・風合い別布地の分類

5. 加工 (1 コマ) <講義、演習>

- ・加工の目的と種類

* 演習 ・加工布の種類、分類

6. 商品の素材解説 (1) <発表、講評>

- ・クライアントを想定し、素材を中心に捉えた商品解説

評価方法・対象・比重

前期末・後期末のペーパー試験及び提出物と授業状況を加味したものを評価とする。

主要教材図書 : 文化ファッション体系服飾関連講座① 「アパレル素材論」文化服装学院編 文化出版局

参考図書 : 「ワークブック、アパレル素材論」文化服装学院教科書出版部 その他資料 : 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

その他資料

記載者氏名 山田とし子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科	単 位	1 単位
科目コード	60720	科目名	ロジカルシンキング講座 II	授業期間	前期

担当教員(代表)	金田 有広	共同担当者:	
----------	-------	--------	--

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

■ ロジカルシンキングの基本をもとに実践、応用を学ぶ。1年次に学んだロジカルシンキングの基礎(思考法や情報整理ツールの学習)を通じて、論理的に対人関係(コミュニケーション)や顧客ニーズ、課題解決、プレゼンテーション、ネゴシエーションなどの実践の場でのポイントを学ぶ。論理的思考の実践と応用で、日常生活、学校生活、コミュニケーションを円滑にするだけでなく、直接的なプレゼン力の向上や、将来、社会での実践の場、ビジネスレベルを上げることが目標とする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ロジカルシンキングⅠ(後期)テストの振り返り	16	
2	2年次のカリキュラム内容と到達目 前年の実践演習(MECEの駆使)	17	
3	ロジカルシンキングを使った顧客ニーズの把握PART①	18	
4	ロジカルシンキングを使った顧客ニーズの把握PART②	19	
5	ロジカルシンキングを使った顧客ニーズの把握PART③	20	
6	ロジカルシンキングに基づく課題解決法PART①	21	
7	ロジカルシンキングに基づく課題解決法PART②	22	
8	ロジカルプレゼンテーションPART①	23	
9	ロジカルプレゼンテーションPART②	24	
10	ロジカルプレゼンテーションPART③	25	
11	ロジカルネゴシエーションPART①	26	
12	ロジカルネゴシエーションPART①	27	
13	ロジカルシンキングⅡ「まとめ」	28	
14	ロジカルシンキングⅡ「テスト」	29	
15		30	

評価方法・対象・比重

授業態度、テスト(穴埋め、論述)

主要教材図書

参考図書
その他資料
記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	2 単位
科目コード	65581	科目名	キャリアディベロップメント I	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① ファッションの仕事の現場をプロフェッショナルから学ぶ
- ② 将来のキャリアに繋げる仕事術や仕事に対する哲学を学ぶ

◇授業概要(全26コマ)

I. コミュニケーションスキルを習得(16コマ)

1. 挨拶の基本 × 1
2. ビジネスコミュニケーションの基本 × 4
3. ロジカルコミュニケーション × 2
4. グローバルリーダーキャリアディベロップメント × 6
5. 心理学とコミュニケーション × 3

II. ファッション現場のプロからキャリアを学ぶ(10コマ)

- ・編集 × 3
- ・プランナー × 1
- ・バイヤー × 1
- ・アタッシュェドプレス × 1
- ・営業 × 1
- ・ディレクター × 1
- ・セールスマネージャー × 1
- ・プリデューサー × 1

評価方法・対象・比重
レポート、出席日数

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木洋子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン 2 年	単 位	1 単位
科目コード 92700	科目名 意匠学	授業期間	()

担当教員(代表) しぎはら ひろ子	共同担当者 :
-------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

コマ	内 容	コマ	内 容
1	I 意匠学とは 1 : 耳を澄ます・目を凝らす	16	
2	2 : 叡智を知る	17	
3	3 : 視点を考える・知恵を働かせる	18	
4	II 創造力を身に着ける 1 : 思考の種とは	19	
5	2 : 中身を探る	20	
6	3 : スタイルと進化	21	
7	III アイデア創造セッション : 1. デザイン活動の組み立て	22	
8	2. 戦略的シナリオ	23	
9	3. 検証と予測	24	
10	4. 伝える デザインを視覚情報に転化する	25	
11	III 意匠とビジネス 1・視覚戦略	26	
12	2. ブランドプロデュースと意匠 自分ブランド化プロセスと並行)	27	
13	3. 意匠学を基礎にした自分ブランド化	28	
14	4ー1. 意匠学プレゼン (7名) (ひとり : プレゼン 5 分→フィードバック 5 分)	29	
15	5、意匠学まとめ	30	

	※ 4－2. 意匠学プレゼン（4名）		
評価方法・対象・比重			
主要教材図書 1. デザイン思考が世界を変える ティム・ブラウン 2. デザインのデザイン 原 研哉 2.			
参考図書			
その他資料			
記載者氏名			

文化服装学院「意匠学」授業内容概要

ファッションプロデューサー（服飾専門家）嶋原 弘子

「意匠」を辞書で引くと

- ① 工夫をめぐらすこと。趣向。「一を凝らす」
- ② 美術工芸品・工業製品などの形・色・模様などをさまざまに工夫すること。また、その結果できた装飾。デザイン。

と、記述されています。

私の学びの根幹にあるのは「デザイン」であり、「デザインとは問題解決のための計画であり、設計である」と教えられてきました。ですから、「なぜそのデザインなのか？」について徹底的に思惟し、「仮想定義」をすることでより具体的なデザインにつながるという考え方が根幹にあります。その思考法を変えることなく

ファッション業界で仕事をする。それが私の強みとなり、業界を超えての仕事となる、異業種の人たちに「ファッションについての説明がとても解りやすい」という評価を頂き、ファッションプロデューサーとして、いくつものブランドを成功させることができました。

しかしながら、ファッション業界の同業者との仕事では、時として「感性・センス」を超えたその先にあるものが曖昧で、従来のファッションコミュニケーション在りかたに危機感を持ちながら今日にいたります。ですから、今回「意匠学」の講師として、日本が世界に誇る、文化服装学院で講義をさせていただけることに大きな喜びと責務を感じています。

◆「意匠＝デザイン力」とは何か？

ファッション業界において「デザイン」というと、形や色を 考え、トレンド商品を作ること。と認識されていますが、本来「意匠＝デザイン」とはヒト・コト・モノの関係の問題解決や新しい可能性を考え、具体的に提案することです。

そのためには問題を分析してアイデアを組み立てていく「企画力」、それを美しく構成して人にしっかり伝える「表現力」が必要です。

「企画力」×「表現力」、その二つが両輪として等しい力を持つ事が「意匠学＝デザイン力」と考えています。今回の「意匠学」の授業は、下図の概念に基づき◆企画力・表現力という2つの柱を基に構成しました。



授業内容の構成は

- ◆企画力 * I 意匠学とは * II 創造力を身に着ける → 思考の柔軟性と発想力の鍛錬
- ◆表現力 * III アイデア創造セッション * III 意匠とビジネス→ビジネス上必須となるレゼンスを磨くを目的としています。

初めての授業で、不慣れな事ばかりですが、ご指導、ご鞭撻賜りたく思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	53050	科目名	色彩活用学	授業期間	前期

担当教員(代表)：桑野 恵美	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションを中心としたビジネス企画・販売における色の効果を知り、その活用法を学ぶ。自己のビジネスプロジェクトにおいて企画コンセプトの表現や、ビジュアル表現、プレゼンテーションに色彩の効果な活用を目指す。

1. 導入企画に活かすカラーの知識とは

〈講義および演習1コマ〉

2. 企画に活かす ～色の連想・トーンのイメージ～

色彩Ⅰ復習も兼ねる〈講義および演習1コマ〉

3. 企画に活かす ～配色～

4章「流行配色」とその他の配色（配色効果）/ナチュラル・コンプレックス

〈講義および演習1コマ〉

4. 企画に活かす ～配色～

4章 重ねの色目、日本の色名、ヨーロッパの色名

商品価値を高める色/ 色名を提案・発表 ①

〈講義および演習1コマ〉

5. 企画に活かす ～色の機能的効果～ ユニバーサルデザイン

〈講義および演習1コマ〉

6. ファッションイメージと色 4章 季節感・ファッションイメージ

クラシック/ソフィスティケート/エレガント/エスニック/スポーティ/モダン
色・柄によるイメージ

写真、ポスター、雑誌のページ、CD ジャケットなどの配色とその効果を分析

色の（配色）分析・発表 ②

〈講義および演習1コマ〉

7. 未来のトレンドカラー 1章 時代と色

2020年のオリンピックイヤーにおける流行色を予想・発表③

8. CI カラー

マイブランドカラー作成④

〈講義および演習2コマ〉

9. 照明と色/T店舗と色彩 5章 照明と色/VMD

〈講義および演習1コマ〉

10. 商品カラープランニング 色彩計画の実習

カラープランニングシート作成・プレゼンテーション⑤

〈講義および演習4コマ〉

評価方法・対象・比重

前期試験の得点、および提出物の評価を総合的に評価し、出席など授業態度を加味して最終評価とする。

主要教材図書	『ファッション色彩Ⅱ』	(文化出版局)
参考図書	特になし	
その他資料	ベーシックカラー—140B5版、カラーチャート(1年次使用)	
記載者氏名		

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	2 単位
科目コード	46020	科目名	ファッション商品論Ⅱ	授業期間	通年

担当教員(代表)：山口 容子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

講義・実習を通し、接客をはじめアパレル業界で最低限必要な商品知識を習得、向上させる

I. ファッション商品について……………（講義）＜1コマ＞

1、アパレルの商品分類

ファッション商品を扱うための基礎知識を身に付けるため、全てのアイテムを最小単位に分類し、アパレルの構成を理解させる。

II. 商品知識の習得……………（講義・実習）＜26コマ＞

1、ディテールデザイン……………（講義）＜3コマ＞

襟、襟ぐり、袖、ポケット等の基本型の名称と特徴を知る。（1 年次復習）

2、アイテム別商品知識……………（講義・実習）＜20コマ＞

商品を扱うのに必要な基礎アイテムのデザイン、名称、特徴、素材他を総合的に理解させる。また、学習した各アイテム別に今シーズンの写真を元にアイテム解説、コーディネート解説をすることにより接客時の表現力、トレンドの情報収集力を身につける。

- ① アクセサリー（帽子・靴・靴）
- ② シャツブラウス（1 年次復習）
- ③ ニットウエア
- ④ パンツ（1 年次復習）
- ⑤ デニムウエア
- ⑥ スカート（1 年次復習）
- ⑦ ワンピース（1 年次復習）
- ⑧ ジャケット
- ⑨ コート
- ⑩ 子供服

3、商品素材の知識……………（講義）＜1コマ＞

販売における素材の基礎知識として、扱い注意点、セールスポイントを知る。

4、フォーマルウエアの知識……………（講義）＜3コマ＞

メンズ、レディースウエアのドレスコードとその着こなしを理解させる。

評価方法・対象・比重

商品知識（デザイン、特徴、素材、構造など）について授業内容を理解できているか、筆記試験を行なう。
（前期、後期の平均点と出欠・授業態度）

主要教材図書

ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編Ⅰ

参考図書

ファッションビジネス用語辞典（文化学園 教科書出版）
新ファッションビジネス基礎用語辞典（光琳社出版）

その他資料

アイテム別講義記入プリント

記載者氏名 山口容子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	Global Business Design	単 位	2
科目コード	90620	科目名	English Communication II	授業期間	通年

担当教員(代表) : Alan Martinsen	共同担当者 :
---------------------------	---------

科目概要 (教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

1年次に引き続き英語でのコミュニケーション能力の向上をはかることを目指す。ディスカッションや会話の流れを作る方法は1年次に学んできたが、トピックスに関連した語彙を増やす事を今年度の目標とする。

1	オリエンテーション・復習
2	グループでの会話
3	自分の意見
4	グループディスカッション (1)
5	学習のスタイル
6	グループディスカッション (2)
7	将来について
8	グループディスカッション (3)
9	クレームをつける
10	グループディスカッション (4)
11	復習
12	オーラルテスト
13	評価

14	目標とする語彙の紹介
15	日常生活
16	日常生活
17	友情
18	友情
19	流行とファッション
20	流行とファッション
21	助力を求める
22	助力を求める
23	環境問題
24	環境問題
25	ロールプレイ オーラルテスト
26	評価

評価方法・対象・比重 : 出席状況、クラスの英語活動への参加状況、まとめのテストなどを総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等 : 担当教員の準備する配布物

記載者署名欄 薩田 須美子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 Global Business Design	単 位	2
科目コード 90320	科目名 Business English Communication II	授業期間	通年

担当教員(代表) : Alan Martinsen	共同担当者 :
---------------------------	---------

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）
英語をツールにしてビジネスの場でコミュニケーションをとれるように体験を通して学べるクラス運営を試みる。2年次はディスカッションや会話の流れを作るスキルに加えて、語彙力と流暢さを増すことを目標とするが英語でのビジネスライティングの導入も試みる。

1	オリエンテーション
2	ライティングのプロセス
3	パラグラフ・ライティング
4	レポート／エッセイ ライティング
5	レポート／エッセイ ライティング
6	リーディング
7	製品ラインナップ
8	会社案内
9	会社案内プレゼン
10	トレード ショウ
11	ビジネス ミーティング
12	ビジネス ミーティング
13	ビジネス ミーティング テスト

14	プレゼンテーション (1)
15	プレゼンテーション (2)
16	営業活動のプレゼン
17	新製品の作成
18	新製品のフィードバック
19	新製品発表
20	グループミーティング
21	プロジェクトグループ企画
22	プロジェクト立案
23	プロジェクト検証
24	交渉
25	グループミーティング 練習
26	まとめとテスト

評価方法・対象・比重: 出席状況、クラスの英語活動への参加状況、まとめのテストなどを総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等: 担当教員の準備する配布物

記載者署名欄 薩田 須美子

科コード 13052	科名 グローバスビジネスデザイン 2年	単 位	1
科目コード 75620	科目名 フィジカル&メンタルトレーニングⅡ	授業期間	通年

担当教員(代表)：佐多 美佐	共同担当者：島津 智子
----------------	-------------

教育目標・レベル設定など

健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ法、化粧と色彩、表情、化粧心理を学び好ましく身職的なトータルビューティーの実現を目指す。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- | | | |
|----|----------------|---------------------|
| 1 | ヨガを始める前に・ヨガの準備 | ヨガ呼吸法で心身をほぐす |
| 2 | ヨガのステップ・意識する | 呼吸や体に意識を向ける |
| 3 | 集中とリラックス | ヨガアーサナの流れ、緊張と緩和 |
| 4 | ヨガ的食事法 | 食事は心身に影響する |
| 5 | 前期テスト | 呼吸のチェック |
| 6 | 自己分析を高める | 5W1H や瞑想を通じて自己を振り返る |
| 7 | ヨガベーシック | 体のバランスを知るヨガ |
| 8 | ヨガベーシック | 集中を高めるヨガ |
| 9 | ヨガベーシック | 調息を深めるヨガ |
| 10 | ヨガベーシック | 各ヨガアーサナのポイント |
| 11 | ヨガベーシック | 各ヨガアーサナのポイント |
| 12 | 復習・まとめ | おさらい |
| 13 | 後期テスト | ポーズの流れと姿勢をチェック |

評価方法・対象・比重

実技試験・出席

主要教材図書

なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者書名欄

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13052	科 名	グローバルビジネスデザイン科 2 年	単 位	2 単位
科目コード	98120	科目名	特別講義 II	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① 染色技法及び装うためのファッション知識と技術を学習する体験・体感型授業
- ② 学内の専門設備を使用した実践中心の授業

◇授業概要(全26コマ)

1. 染色の知識と染色加工技術の基本(14コマ)

- ・染色(浸染)
- ・スクリーンプリント
- ・特殊加工(抜染)
- ・縮絨(フェルト)
- ・皮革加工

2. 装うためのファッション知識と技術(12コマ)

- ・着物着付け
- ・パーソナルヘアメイク
- ・ファッションアクセサリー
- ・ファッションアクセサリー・応用

評価方法・対象・比重

出席日数 制作物

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木洋子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13052	科 名 グローバルビジネスデザイン科2年	単 位	2 単位
科目コード 96100	科目名 校外研修Ⅱ	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鈴木洋子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① ファッション産業や業界の現場、市場や工場、展示会などを視察し、学内での学習を補う
- ② 感性教育のための各種展覧会を鑑賞
- ③ 研修旅行を実施。グループ内コミュニケーションや協調性をアップさせるために実施

◇研修概要(26コマ)

1. 染色工場の見学(4コマ)
2. 展示会(ホビーショー)の視察(2コマ)
3. 商業施設市場調査(2コマ)
4. 美術展の鑑賞(3コマ)
5. 研修旅行(2泊3日)(15コマ)

評価方法・対象・比重
レポート、出席

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木 洋子